

令和8年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(共通)

別添

なし

応募概要	分野	演劇	種目	演劇	
	応募区分	一般区分			
	複数応募の有無	無	応募総企画数		
	複数の企画が採択された場合の実施体制 ※				

※ 複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません(グレーアウトされます)。

文化芸術団体の概要	ふりがな	かぶしきがいしやでらしねら			
	制作団体名	株式会社デラシネラ			
	代表者職・氏名	代表取締役・小野寺修二		団体ウェブサイトURL https://derashinera.jp	
	制作団体所在地	〒	113-0034	最寄駅(バス停)	御茶ノ水駅
		東京都文京区湯島2-4-3-808			
	制作団体と公演団体が同一である場合はこちらにチェック	<input checked="" type="checkbox"/> ※チェックをつけた場合、下記公演団体の情報は記載不要です			
	ふりがな				
	公演団体名				
	代表者職・氏名			団体ウェブサイトURL	
	公演団体所在地	〒		最寄駅(バス停)	
	制作団体 設立年月	平成20年 3月			
	制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等	
代表取締役 小野寺修二 代表取締役 小野寺桃子		構成員の数:2名(左記の役職員) 加入条件:カンパニーデラシネラ活動の普及と、より深化した芸術活動を目指す。			
事務体制 事務(制作)専任担当者の有無	他の業務と兼任の担当者を置く	本事業担当者名	藤田桃子		
経理処理等の監査担当の有無	有	経理担当者	日野一義		
本応募にかかる連絡先	メールアドレス		電話番号		
	derashinera@gmail.com		0338167603		

	<p>制作団体沿革・主な受賞歴</p> <p>代表・小野寺修二はマイムカンパニー「パフォーマンスシアター水と油」を結成し、1995年～2006年活動。その後、「カンパニーデラシネラ」を立ち上げる。活動の継続が認められ、財団等から依頼を受け、演出を担当することも多い。</p> <p>静岡芸術劇場（「オイディップス」2012年、「変身」2014年・2017年）、高知県立美術館（「異邦人」2010年、「ドン・キホーテ」2016年、「はだかの王様」2021年）、神奈川芸術劇場（「ゲーム」2012年、「Without Signal」2017年、「Knife」2020年）、りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館（「オフェーリアと影の一座」2016年）、新国立劇場（「カラマーゾフの兄弟」2012年、「ある女の家」2014年、「ふしぎの国のアリス」2017年、2022年）、東京芸術劇場（「あの大鴉、さえも」2016年）、世田谷パブリックシアター（「現代能楽集IX 竹取」2018年）など。劇場での一般公演の他、マイムを出発とした身体表現の強みを活かし、海外アーティスト・ろう者とのコラボレーション、観客層を広げるために青少年へのアプローチに積極的に努めている。</p> <p>主な受賞歴として、2009年 第8回 ダンスフォーラム賞 受賞 2011年 第18回 読売演劇大賞 最優秀スタッフ賞 受賞 2016年 演出作品『椿姫』[CoRich舞台芸術まつり！2016春]グランプリ受賞</p>
制作団体の実績	<p>学校等における公演実績</p> <p>平成30年度「ドン・キホーテ」 豊橋穂の国とよはし芸術劇場プラット主催 中学生鑑賞事業4校 岡山県福武教育文化振興財団主催 小学校鑑賞事業 1校 令和元年度「ドン・キホーテ」 北区文化振興財団主催 スクールコンサート 1校 宮崎県都城市総合文化ホール主催 小中学校鑑賞事業3校 令和2年度「ドン・キホーテ」 宮崎県都城市総合文化ホール主催 小中学校鑑賞事業4校 令和3年度「ドン・キホーテ」 宮崎県都城市総合文化ホール主催 中学校鑑賞事業1校 令和5年度「はだかの王様」 新潟市民芸術文化会館主催 小学校鑑賞事業3校 令和6年度「はだかの王様」 新潟市民芸術文化会館主催 小学校鑑賞事業3校</p>
特別支援学校等における公演実績	<p>平成29年度「ロミオとジュリエット」 筑波大学附属大塚特別支援学校 1公演 平成30年度「ドン・キホーテ」 筑波大学附属大塚特別支援学校 1公演 令和3年度「ドン・キホーテ」 宮崎県都城市総合文化ホール主催 さくら聴覚支援学校公演</p>

参考資料	申請する演目のWEB公開資料	有
	※公開資料有の場合URL	https://youtu.be/9LkEG4KZduY?si=IQHLle2rvCixSDe3
	※閲覧に権限が必要な場合のID及びパスワード	ID: PW:

別添

なし

【公演団体名】

株式会社デラシネラ

】

本公演・ワークショップの内容	対象	小学生(低学年)	<input type="radio"/>	小学生(中学年)	<input type="radio"/>
		小学生(高学年)	<input type="radio"/>	中学生	<input type="radio"/>
	企画名	はだかの王様			
	企画のねらい	児童にとって馴染みのあるハンス・クリスチャン・アンデルセンの童話『はだかの王様』を、独自の観点から、想像力を大いに刺激するパフォーマンスに展開しています。観客はあらすじを追うだけでなく、表現の可能性や新たな物の見方、視点に気づく機会となります。今作は台詞の一切ない作品で、小学校の低学年から大人まで、それぞれに楽しめる作品とご好評頂いています。観客の観察する力と想像する力を、最大限に引き出す演目です。			
	演目概要・演目選択理由	カンパニー「デラシネラ」『はだかの王様』では、真実と嘘、現実と妄想のあやふやな境界線について着目し、身体表現に富んだ一時間の作品に仕上げました。身近にある物を何かに見立てたり、観客が想像した結果、見えてくるものの豊かさについて考えています。演出家小野寺修二是パントマイム出身で、身体性に着目した舞台作品を数多く発表しています。ここまで小中学校だけでなく数多くの劇場でも上演を重ねてきた作品で、大変好評をいただいている。体育館という日常の空間は、デラシネラと石黒猛の美術によって異空間へと誘われ、観客の想像力によって大いなる非日常へと飛躍します。			
	児童・生徒の参加または体験の形態	演目内で、生徒に問いかける箇所や、生徒に手伝ってもらうシーンがあります。その他、舞台上で生徒(希望者 2 名ほど)と一緒に踊る場面があります。また、人物相関図やあらすじが載ったパンフレットを配布し、作品理解が深まるよう努めます。			
	児童・生徒の参加可能人数	本公演	参加・体験人數目安	200名	
			鑑賞人數目安	200名	
	本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	『はだかの王様』 原作/ハンス・クリスチャン・アンデルセン 演出/小野寺修二			
	公演時間	65	分		
出演者	出演:小野寺修二、藤田桃子他交渉中3名 出演者総数 5名				
演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名	小野寺修二(演出):演出家。カンパニー「デラシネラ」主宰。日本マーム研究所にてマームを学ぶ。作品はマームの動きをベースに台詞を取り入れた独自の演出で、世代を超えた観客層の注目を集めている。第18回読売演劇大賞最優秀スタッフ賞受賞。2015年度文化庁文化交流大使。 石黒猛(美術):95年ロンドン、ロイヤル・カレッジ・オブ・アート工業デザイン科修了。96年米IDEO社入社サンフランシスコ事務所に勤務しプロダクトデザイン、戦略にたずさわる。98年「Rice Salt&Pepper shaker」がニューヨーク近代美術館永久保存に決まる。02年から個人で活動を開始、プロダクト、アート、舞台演出など多岐に活動中。				
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人 数含む	出演者: スタッフ: 合 計:	5 3 8 名	運搬	積載量: 車 長: 台 数:	4 t 6.2 m 1 台

本公演 会場設営の所要 時間 (タイムスケジュー ル)の目安	前日仕込		無	前日仕込所要時間		時間程度		
	到着	仕込	上演	内休憩	撤去			
	8:45	8:45～10:15	10:30～12:00	0	12:30～14:00	14時00分		
	※本公演時間の目安は、概ね2時限分程度です。							
本公演 実施可能日数 目安	6月		7月	8月		9月		
	10日							
	10月		11月	12月		1月		
						14日		
※平日の実施可能日数目安をご記載ください。				計	24日			
本公演・ワー クショッ プの内 容								
著作権、上演権等 の許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続の要否			該当あり	該当コンテンツ名	JASRAC		
	該当事項がある 場合	権利者名	JASRAC	許諾確認状況	採択後手続き予定			

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添

なし

【公演団体名 株式会社デラシネラ】

ワークショップの内容	ワークショップのねらい	パントマイムで大切なことは想像力と、物事をよく観察することです。その二つをテーマに、相手の真似をすることから始め、随時発表の機会を交えながら、お互いを見合い尊重しあいながら、いろいろな動きを取り組みます。パントマイムの特性である創造性と想像力を大切にし、舞台を身近に感じてもらえるよう、事前に学校を訪れ、児童・生徒達とコミュニケーションを取りたいと考えています。		
	児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人數目安	～約60人(30人以上は、1時限ずつ行う)
	ワークショップでは、体育館にて出演者と一緒に、体操服に着替えた生徒が動きます。 他人とタイミングをあわせ動くことは、他者に対する想像力や、思いやりの心に繋がります。 そして出演者の見本を真似することから出発し、生徒各々がイメージした動きを、実際に身体を動かしながら体験します。			
	<p>【実施形態】 体育館にて、ほぼ全面に広がって動きます。動きやすい体操服、体育館履きでの参加をお願いします。 その他、音響機材の使用なし。 仕込み等、事前準備は特に予定していません。</p> <p>【内容】 相手の真似やピタッと止まる人形振り、それをの身体に着目してみる。 二人組になり相手と一緒に動く。お互いに相手を支えたり、交互に動くゲーム。 演目中で行われるマイムの動きを、同じく実際に身体を動かしてみることにより、本公演での作品理解が深まります。</p> <p>【タイムスケジュール目安(小学校45分の場合)】 パフォーマンス・挨拶(10分) 実際に立って身体を動かす。(5分) 人形振りや真似っこゲーム等(15分) 二人組みになって相手と一緒に動く。お互いに相手を支えたり、交互に動くゲーム(15分) 相手を見て動く演劇的アプローチ(15分)</p>			
	その他ワークショップに関する特記事項等	特別支援学校や、ろう学校でのワークショップもこれまで数度経験を重ねています。正解を求める動きではなく、立つ、座る、歩くなど日常の基本動作を起点にし、各々の自発性に着眼しています。そのため、生徒それぞれが可能な範囲で、このワークショップを楽しんで頂けます。		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添

なし

【公演団体名 株式会社デラシネラ】

記載方法等	例年、実施校の状況等により公演実施要件を満たさないことに起因するトラブルが一定数生じています。※以下は、過去実際にあった例です。				
	・会場が狭く、予定していた規模の公演が実施できなかった。				
	・搬入車両が構内に入れず、搬入のための追加費用が生じてしまった。				
	・児童・生徒が時間外の練習を行うことができず、児童・生徒の体験の範囲が限定的なものとなってしまった。				
上記のように、公演実施要件を満たさない学校とのミスマッチングを防ぐため、公演実施に際して必要な条件を御記載ください。					
任意項目については、学校に伝えるべき条件がない場合には記載不要です。					
詳細な実施条件は、実施校との調整段階にて直接確認をいただることになります。					
なお、特段条件を必要としない項目や未定の項目については「条件なし」を選択、または記入してください。					

会場条件	(必須) 公演実施にあたり、必要な会場条件を記載してください。				
	会場の設置階の制限	2F以上可(エレベーター必須)	主幹引き込み電源容量	20 A以上	
	舞台設置面積	間口	10 m	奥行	10 m
		高さ	指定なし m		
	舞台設置場所	フロア対応	可	学校のステージでの対応	不可
	搬入間口の広さ	幅	2 m	高さ	2 m
	遮光の要否	7割程度必要	縦帳の要否	有無のみ確認したい	
	ピアノの使用について	使用しない	ピアノを使用する場合の設置位置の指定	なし	
			ピアノを使用しない場合の移動の要否	要	
	搬入車両(トラック等)の横づけ	必須	トラック横づけ不可の場合の搬入対応可能距離	30 m以内	
	搬入車両の種類	中型トラック	台数	1 台	
	搬入車両の大きさ	車幅	2.2 m	車長	6.2 m
	備考				

※表から数値を取得しますので、セルの結合や行の挿入・削除は行わないでください(幅や高さの調整は問題ありません)。

学校からの情報	(任意) 学校からの提出を求める資料がある場合のみ記入してください。				
	会場図面の提出要否	不要			
	その他提出が必要な資料 (搬入間口や搬入経路の写真の提出等)	なし			

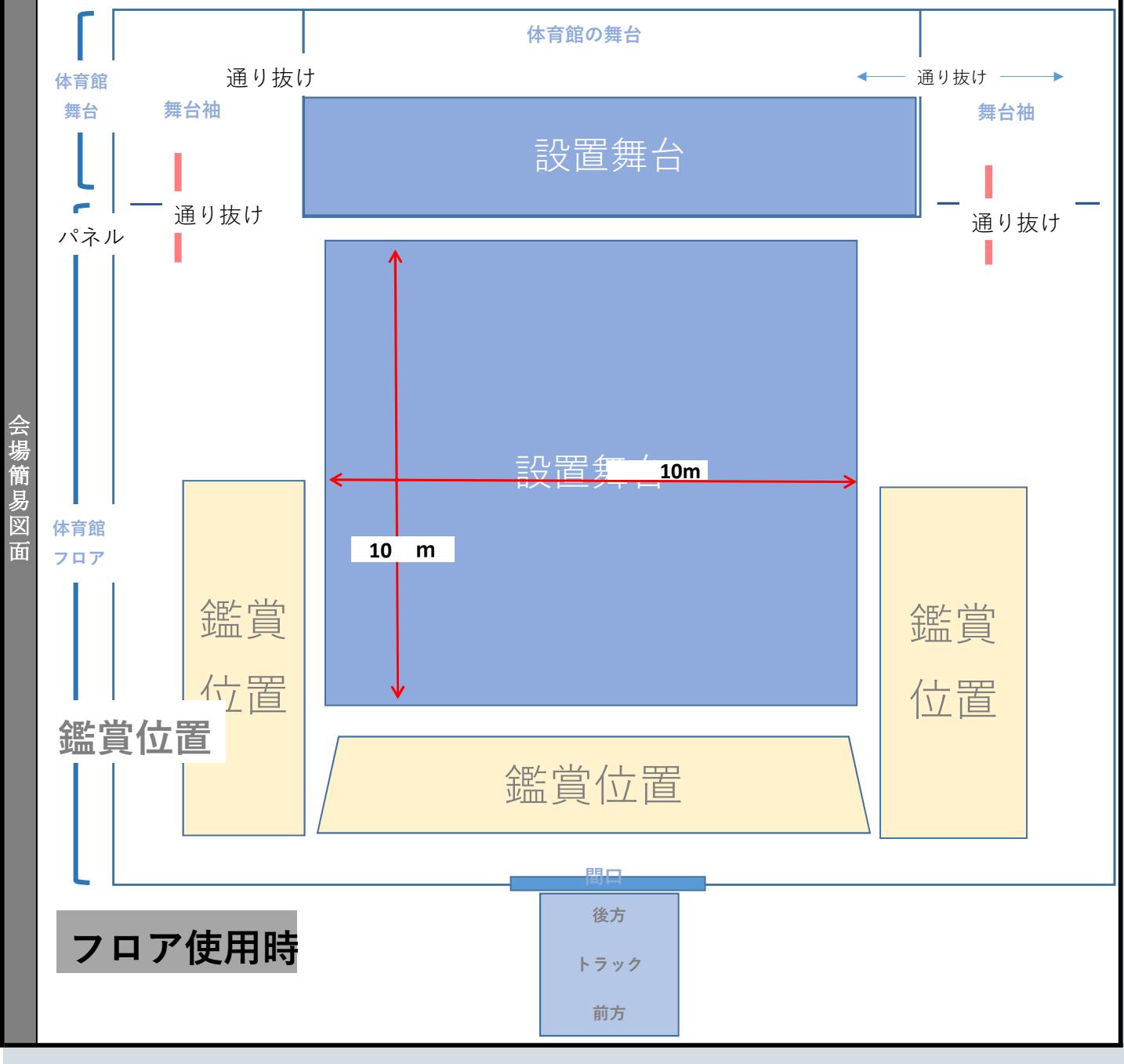
時間外対応	(任意)		万が一、ワークショップや本公演のための児童・生徒の練習や製作物の作成に係る時間が、ワークショップや本公演の時間以外に別途発生する場合については、必要となる練習時間や製作時間等を必ず明示してください。		
	なお、一部の児童・生徒のみが授業を抜けてリハーサル等や練習を行う必要がある場合は、実施校とのトラブルを避ける観点からもその旨を必ず記載してください。				
	※上記の際は、対象となる児童・生徒の保護者の方への事前連絡や御了承を得る必要があるか否か等含め学校と十分に調整をしてください。なお、その際、代表以外の児童・生徒へもご配慮ください。				
	対象	所要時間(分)	時間帯	内容	備考
	ワークショップ				
ワークショップ					
本公演					
本公演					

個別確認事項	(任意)		上記条件や資料以外に、公演実施に当たって学校へ個別の確認が必要な事項がある場合、記載してください。		
	個別ヒアリング事項				
	1				
	2				
3					

(任意)

会場条件について最低限必由奈条件がある場合、簡易図面を記載してください。

※搬入に関する条件の詳細については、上記の会場条件欄にて確認してください。



別添

なし

【公演団体名】

株式会社デラシネラ

】

【本事業を通じて実現したいこと】

デラシネラのカンパニー理念は、シンプルな中に豊かさを見つけることです。自分の身の回りにあるものに目を向け、丁寧にじっくりとその物事を見つめる目を大切にしています。作品は、パントマイムの動きをベースにした独自の演出で、舞台上の身体から発せられる情報を、観客がさまざまに解釈、想像できる作風は、幅広い世代の注目を集めています。パントマイムで大切なことはイメージすること、観察することです。今、さまざまに変化している世の中において、他者に対して敏感になること、思いを馳せること、触れることがなかった文化や表現に出会い尊重する気持ちを育むことは、舞台表現の大いなる可能性です。それらが生徒達のワクワクに繋がるよう、パントマイムの特性である創造性と想像力を活かし、舞台を身近に感じてもらえるよう、生徒とコミュニケーションを取りたいと考えています。

本事業を通じて実現したいこと、また当該工夫

【上記の実現に向けて、実施の工夫】

近年、小中学校に赴いて児童・生徒たちと接する中で気付くことは、正解のない、あるいはいろいろな正解がある分野に対する彼らの大きな好奇心や積極性です。初めて触れる世界だけは思いますが、各々が楽しんで臨んでくれることで、反応早く、集団としてもぐんぐん集中力が高まっていくのを感じます。最初のつかみが大切なのは、年若い人と接する際、一番気をつけるところです。教育の場に我々が赴く意義を見出し、ワークショップや本公演では考える余白や、誰もが挑戦できる場を用意して、「種」を渡すことを考えます。パントマイムというジャンルは、相手に伝わる方法を考えたり、相手の表現を見て考えを巡らせたりと、各々の裁量で楽しめる良さがあります。総合芸術として、作品世界、身体表現への興味だけでなく、他者と力を合わせることや、他人に思いを巡らせる機会など、いろいろな方面から刺激を渡せたらと工夫をしています。

本事業への応募理由等

【学校との連絡調整について】

担当の先生と連絡を取り、事前に観客着席図面をお送りして、スムーズに開演に向かえるよう準備をしていきます。大掛かりではないセット、少人数の座組み、という利点を活かし、いろいろな形での対応をご相談させていただいている。ワークショップ実施にあたってもこまめに連絡をし、生徒の情報やクラスの特徴を把握することに努めています。また要望があれば過去に実施した写真等お送りし、事前のイメージ共有を行っています。その他下見の際、本公演当日のトラック導線、電源の位置、体育館の様子を撮影、スタッフと共有し、本公演時の仕込みがスムーズに進められるよう努めています。

【対象児童・生徒に応じた工夫や留意点について】

事業を適切かつ円滑に実施するための工夫

小・中学生への鑑賞公演を近年集中的に持てたため、前回の反省を踏まえ毎年改善を重ねています。デラシネラの作品は表現に富んだ演劇ということもあり、低学年も各々自由に楽しんで観劇しています。質の高い「文化芸術」を提供する立場で教育現場に赴く責任を、カンパニー全員で共有し、生徒たちが舞台表現を身近に感じられる出会いの場となるよう努めています。また、生徒たちの観劇環境、見易さへの工夫、集中力持続に向けても、改善を重ねています。

【本公演等実施後の児童・生徒への継続的な学びについて】

ワークショップから本公演まで毎年間が開きますが、久しぶりに学校を訪問した際、ワークショップでやった内容を披露してくれる児童がいます。パントマイムは一人で出来る良さがあり、各々が自宅に帰って家族に披露したり、人前で何か発表するハードルが下がり、各々の積極性のとば口となれたら大変嬉しい「種」です。普段、児童が身近で会う大人とはまた違った出会いとなれるよう、有意義な時間を作ろうと考えています。